

使用教科書：（『高等学校 標準論理国語』（第一学習社））

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深め、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 論理国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
検証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通じて、実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域		評価規準	知	思	態	配当 時数	
			語・文	書 読						
1 学 期	単元 新しい視点 【知識及び技能】 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握する方法を学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】 文章の内容や解釈を評価し、自分の考えを深める。	・指導事項 池内了「新しい博物学を」 各段落の役割や関係を把握し、筆者の提案する「新しい博物学」の意義と可能性を考察する。 ・教材 標準論理国語、新国語便覧 パスポート国語必修	○	○	○	○	○	○	○	8
	単元 新しい視点 【知識及び技能】 文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の内容を基に、自分の考えを論述したり発表したりする方法を学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】 文章の内容や解釈を評価し、自分の考えを深める。	・指導事項 吉野一雄「哲学的思考とは何か」 具体例や言い換えに留意しながら内容を正確に把握し、「哲学的思考」の方法を理解する。 ・教材 標準論理国語、新国語便覧 パスポート国語必修	○	○	○	○	○	○	○	10
	定期考査					○	○	○	○	1
	単元 人間と社会 【知識及び技能】 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握する方法を学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】 文章の内容や解釈を評価し、自分の考えを深める。	・指導事項 岡本真一郎「SNSと意見の分極化」 フェイクニュースの社会的問題を分析的に説明する論展開を把握し、自分に照らして考えを深める。 ・教材 標準論理国語、新国語便覧 パスポート国語必修	○	○	○	○	○	○	○	10
	単元 人間と社会 【知識及び技能】 文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の内容を基に、自分の考えを論述したり発表したりする方法を学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】 文章の内容や解釈を評価し、自分の考えを深める。	・指導事項 平田オリザ「コミュニケーションの文化」 文章構成や事例をもとに「コミュニケーションの文化」についての筆者の主張を把握する。 ・教材 標準論理国語、新国語便覧 パスポート国語必修	○	○	○	○	○	○	○	10
定期考査					○	○	○	○	1	
2 学 期	単元 生活と自然 【知識及び技能】 文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の内容を基に、自分の考えを論述したり発表したりする方法を学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】 文章の内容や解釈を評価し、自分の考えを深める。	・指導事項 千代田世「クマを変えてしまう人間」 猟師である筆者の体験をもとに語られる、人間の活動と自然との関係について理解を深める。 ・教材 標準論理国語、新国語便覧 パスポート国語必修	○	○	○	○	○	○	○	10
	単元 生活と自然 【知識及び技能】 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握する方法を学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】 文章の内容や解釈を評価し、自分の考えを深める。	・指導事項 大倉茂「カブトムシから考える里山と物質循環」 人間と自然との関わりの変化を、自然の社会化という視点から考察した筆者の論理を読み解く。 ・教材 標準論理国語、新国語便覧 パスポート国語必修	○	○	○	○	○	○	○	11
	定期考査					○	○	○	○	1
	単元 生への思索 【知識及び技能】 文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の内容を基に、自分の考えを論述したり発表したりする方法を学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】 文章の内容や解釈を評価し、自分の考えを深める。	・指導事項 森本哲郎「経験の教えについて」 論理的な文章の構成の型を知り、「経験の教え」について自分に引き付けて考えを深める。 ・教材 標準論理国語、新国語便覧 パスポート国語必修	○	○	○	○	○	○	○	12
	単元 生への思索 【知識及び技能】 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握する方法を学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】 文章の内容や解釈を評価し、自分の考えを深める。	・指導事項 稲達也「僕らの時代のメディア・リテラシー」 筆者の主張の要点を理解し、市場原理の主体とメディアとの関係について考えを深める。 ・教材 標準論理国語、新国語便覧 パスポート国語必修	○	○	○	○	○	○	○	11
定期考査					○	○	○	○	1	
3 学 期	単元 現代と社会 【知識及び技能】 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握する方法を学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の考えが的確に伝わる文章になるよう工夫する。	・指導事項 霧田清一「伝え合うことの意味」 抽象的な表現の意味を把握しながら、「伝え合うことの意味」について考えを深める。 ・教材 標準論理国語、新国語便覧 パスポート国語必修	○	○	○	○	○	○	○	9
	定期考査					○	○	○	○	1
									合計	96

年間授業計画 様式例

大山 高等学校 令和6年度（3学年用）教科

国語 科目 小論文演習

教科：国語 科目：小論文演習

単位数：2 単位

対象学年組：第3学年 1組～6組

使用教科書：（『国語表現』（大修館）『国語表現 基礎練習ノート』（大修館））

教科 国語 の目標：

- 【知識及び技能】言語活動を通し、漢字や語句、文意の明確化や文章の構成といった事項に関わる知識や技能を高める。
- 【思考力、判断力、表現力等】言語活動の特質を理解し、自ら思考し意見を相手に伝える表現力を付け、自己の能力として定着させる。
- 【学びに向かう力、人間性等】積極的に言語文化や言語感覚についての学習に取り組み、能力を高め、可能性を広げる。

科目 小論文演習 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
小論文を書く上で必要となる語彙を豊かにし、適切な表現方法を身に付ける。	小論文及び面接、集団討議における重要事項を理解し、自ら考え適切に表現する能力を高める。	言語活動に積極的に取り組むことによって、言語活動の向上を図る態度や自主的に学び続ける姿勢を育てる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配当 時数
			話	聞	書	読					
1 学	単元 【知識及び技能】 文字や語句について調べ、文や文章の明確な表現の方法について知る。 【思考力、判断力、表現力等】 言語活動の特質を理解し、自己の能力として定着させる。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に言語文化や言語感覚についての学習に取り組み、能力を高め、可能性を広げる。	・指導事項 言葉と表現 小論文とは何か ・教材 『国語表現』『国語表現 基礎練習ノート』	○	○	○	○	【知識・技能】 語句の意味調べ等を通し語彙が増えているか。話し言葉と書き言葉の特徴を理解するとともに、使い分けができていないか。 【思考・判断・表現】 学習課題についてより深い読み取り、論考ができるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題について自主的に調べたり周囲の意見を聞いたりし、学びを深めようとしているか。1台端末を有効的に活用し、知識や情報を的確に取捨選択することができるか。 【方法】 小テスト、提出課題、出席状況、授業態度。	○	○	○	12
	単元 【知識及び技能】 文字や語句について調べ、文や文章の明確な表現の方法について知る。 【思考力、判断力、表現力等】 言語活動の特質を理解し、自己の能力として定着させる。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に言語文化や言語感覚についての学習に取り組み、能力を高め、可能性を広げる。	・指導事項 整った文を書く 反論を想定して書く 面接練習 ・教材 『国語表現』『国語表現 基礎練習ノート』	○	○	○	○	【知識・技能】 語句の意味調べ等を通し語彙が増えているか。話し言葉と書き言葉の特徴を理解するとともに、使い分けができていないか。 【思考・判断・表現】 学習課題についてより深い読み取り、論考ができるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題について自主的に調べたり周囲の意見を聞いたりし、学びを深めようとしているか。1台端末を有効的に活用し、知識や情報を的確に取捨選択することができるか。 【方法】 小テスト、提出課題、出席状況、授業態度。	○	○	○	12
2 学 期	単元 【知識及び技能】 文字や語句について調べ、文や文章の明確な表現の方法について知る。 【思考力、判断力、表現力等】 言語活動の特質を理解し、自己の能力として定着させる。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に言語文化や言語感覚についての学習に取り組み、能力を高め、可能性を広げる。	・指導事項 相手に応じた言葉遣い 文章を読み取って書く 自己PR ・教材 『国語表現』『国語表現 基礎練習ノート』	○	○	○	○	【知識・技能】 語句の意味調べ等を通し語彙が増えているか。話し言葉と書き言葉の特徴を理解するとともに、使い分けができていないか。 【思考・判断・表現】 学習課題についてより深い読み取り、論考ができるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題について自主的に調べたり周囲の意見を聞いたりし、学びを深めようとしているか。1台端末を有効的に活用し、知識や情報を的確に取捨選択することができるか。 【方法】 小テスト、提出課題、出席状況、授業態度。	○	○	○	15
	単元 【知識及び技能】 文字や語句について調べ、文や文章の明確な表現の方法について知る。 【思考力、判断力、表現力等】 言語活動の特質を理解し、自己の能力として定着させる。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に言語文化や言語感覚についての学習に取り組み、能力を高め、可能性を広げる。	・指導事項 わかりやすい文を書く 統計資料を読み取って書く 志望理由書 ディスカッション、プレゼン ・教材 『国語表現』『国語表現 基礎練習ノート』	○	○	○	○	【知識・技能】 語句の意味調べ等を通し語彙が増えているか。話し言葉と書き言葉の特徴を理解するとともに、使い分けができていないか。 【思考・判断・表現】 学習課題についてより深い読み取り、論考ができるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題について自主的に調べたり周囲の意見を聞いたりし、学びを深めようとしているか。1台端末を有効的に活用し、知識や情報を的確に取捨選択することができるか。 【方法】 小テスト、提出課題、出席状況、授業態度。	○	○	○	15
3 学 期	単元 【知識及び技能】 文字や語句について調べ、文や文章の明確な表現の方法について知る。 【思考力、判断力、表現力等】 言語活動の特質を理解し、自己の能力として定着させる。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に言語文化や言語感覚についての学習に取り組み、能力を高め、可能性を広げる。	・指導事項 文のつなぎ方 発想を広げて書く ・教材 『国語表現』『国語表現 基礎練習ノート』	○	○	○	○	【知識・技能】 語句の意味調べ等を通し語彙が増えているか。話し言葉と書き言葉の特徴を理解するとともに、使い分けができていないか。 【思考・判断・表現】 学習課題についてより深い読み取り、論考ができるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題について自主的に調べたり周囲の意見を聞いたりし、学びを深めようとしているか。1台端末を有効的に活用し、知識や情報を的確に取捨選択することができるか。 【方法】 小テスト、提出課題、出席状況、授業態度。	○	○	○	10
							【知識・技能】 語句の意味調べ等を通し語彙が増えているか。話し言葉と書き言葉の特徴を理解するとともに、使い分けができていないか。 【思考・判断・表現】 学習課題についてより深い読み取り、論考ができるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題について自主的に調べたり周囲の意見を聞いたりし、学びを深めようとしているか。1台端末を有効的に活用し、知識や情報を的確に取捨選択することができるか。 【方法】 小テスト、提出課題、出席状況、授業態度。				合計 64

使用教科書：（ ）

教科 国語

の目標：

- 【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。
- 【学びに向かう力、人間性等】言葉の持つ価値の認識を深め、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上をはかる態度を養う。

科目 古典演習

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
検証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配当 時数		
			話	聞	書	読							
1 学 期	A 単元 【知識及び技能】 文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の内容を基に、自分の考えを論述したり発表したりする方法を学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】 文章の内容や解釈を評価し、自分の考えを深める。	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す。 自動詞と他動詞を分類する。品詞の種類を識別する。	○		○		【知識・技能】 語句の意味調べ等を通して、語彙が増えているか。 助動詞の意味と活用を理解し、判別できているか。 【思考・判断・表現】 学習課題についてより深く読み取り、論考ができているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題について自主的に調べたり周囲の意見を聞いたりし、学びを深めようとしているか。 1台端末を有効的に活用し、知識や情報を的確に取捨選択することができるか。 【方法】 定期考査、小テスト、提出課題、出席状況、授業態度。	○	○	○	6		
	B 単元 【知識及び技能】 文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の内容を基に、自分の考えを論述したり発表したりする方法を学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】 文章の内容や解釈を評価し、自分の考えを深める。	漢文の助字・置き字・再読文字のある文を書き下し文に直す。			○	○				○	○	○	7
	C 単元 【知識及び技能】 文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の内容を基に、自分の考えを論述したり発表したりする方法を学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】 文章の内容や解釈を評価し、自分の考えを深める。	形容詞・形容動詞・助動詞「る・らる・す・さす・しむ」「き・けり・つ・ぬ・たり・り」「む・らむ・けむ」			○	○				○	○	○	9
	D 単元 【知識及び技能】 文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の内容を基に、自分の考えを論述したり発表したりする方法を学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】 文章の内容や解釈を評価し、自分の考えを深める。 定期考査	助動詞「べし・まし」「めり・なり・らし」「ず・じ・まじ」「なり・たり」			○	○				○	○	○	9
2 学 期	E 単元 【知識及び技能】 文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の内容を基に、自分の考えを論述したり発表したりする方法を学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】 文章の内容や解釈を評価し、自分の考えを深める。	助動詞「まほし・たし」・格助詞・接続助詞・係助詞・副助詞・終助詞	1		○		【知識・技能】 語句の意味調べ等を通して、語彙が増えているか。 助動詞の意味と活用を理解し、判別できているか。 【思考・判断・表現】 学習課題についてより深く読み取り、論考ができているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題について自主的に調べたり周囲の意見を聞いたりし、学びを深めようとしているか。 1台端末を有効的に活用し、知識や情報を的確に取捨選択することができるか。 【方法】 定期考査、小テスト、提出課題、出席状況、授業態度。			1		10	
	F 単元 【知識及び技能】 文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の内容を基に、自分の考えを論述したり発表したりする方法を学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】 文章の内容や解釈を評価し、自分の考えを深める。 定期考査	大学入学共通テスト対策問題（古文・漢文）			○							10	
									○	○		1	
3 学 期	【知識及び技能】 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしなが重要を把握する方法を学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の考えが的確に伝わる文章になるよう工夫する。 定期考査	大学入学共通テスト対策問題（古文・漢文）			○		【知識・技能】 語句の意味調べ等を通して、語彙が増えているか。 助動詞の意味と活用を理解し、判別できているか。 【思考・判断・表現】 学習課題についてより深く読み取り、論考ができているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題について自主的に調べたり周囲の意見を聞いたりし、学びを深めようとしているか。 1台端末を有効的に活用し、知識や情報を的確に取捨選択することができるか。 【方法】 定期考査、小テスト、提出課題、出席状況、授業態度。					10	
											1		
											合計		
											64		

高等学校 令和6年度（3学年用） 教科 数学 科目 数学Ⅲ

教科： 数学 科目： 数学Ⅲ 単位数： 4 単位
 対象学年組： 第 3 学年 1 組～ 6 組

使用教科書：（ 数研出版 新編 数学Ⅲ ）

教科 数学 の目標：

- 【知識及び技能】基本的な計算問題を正確に解く処理能力を身につける。
- 【思考力、判断力、表現力等】問題解決の道筋を考えたり説明ができるようにする。
- 【学びに向かう力、人間性等】演習やワークシートに積極的に取り組み、数学の面白さを知ろうとする。

科目 数学Ⅲ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
極限、微分法及び積分法についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解している。	数列や関数の値の変化に着目し、極限について考察したり関数関係をより深くとらえて事象を的確に表現し、数学的に考察したりする力、いろいろな関数の局所的な性質に着目し、問題解決の過程や結果を振り返って総合的・発展的に考察したりする力を身につけている。	数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとしたり、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づき判断しようとしたりしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	相当 時数
1 学 期	<p>【知識及び技能】</p> <p>①分数関数の定義を近いし、グラフをかきことができる。</p> <p>②無理関数の定義を近いし、グラフをかきことができる。</p> <p>③逆関数の定義や求める手順を理解し、様々な関数の逆関数を求めることができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>①分数関数の表記について、グラフの平行移動と共に理解し、考察することができる。</p> <p>②無理関数の表記について、グラフの平行移動と共に理解し、考察することができる。</p> <p>③逆関数の定義から、逆関数の定義域・値域や性質を考察することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>①クラスメイトに質問したり、端末からヒントを得て、難易度の高い問題に積極的に取り組もうとする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・分数関数 ・無理関数 ・逆関数と合成関数 ・関数の極限 	<p>【知識・技能】</p> <p>ワークシート</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>ワークシート、行動観察</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>提出物（ワークシート）</p> <p>行動観察</p>	○	○	○	24
	中間考査			○	○	○	1
	<p>【知識及び技能】</p> <p>①無限等比数列の収束・発散を利用して、様々な数列の極限を求めることができる。</p> <p>②無限級数の表記について理解している。</p> <p>③簡単な関数の極限を求めることができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>①無限等比数列を、公比の値で場合分けし、その極限を考察することができる。</p> <p>②不定形を解消するように工夫して式を変形し、関数の極限を求めることができる。</p> <p>③直感的に中間地の定理を理解し、それを用いて方程式の実数解の潜在を考察することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>①クラスメイトに質問したり、端末からヒントを得て、難易度の高い問題に積極的に取り組もうとする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・無限等比数列 ・無限級数 ・関数の極限 ・関数の連続性 	<p>【知識・技能】</p> <p>ワークシート</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>ワークシート、行動観察</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>提出物（ワークシート）</p> <p>行動観察</p>	○	○	○	24
	期末考査			○	○	○	1

東京都立大山高等学校 令和6年度 教科：数学 科目：数学演習Ⅱ 年間授業計画

教科：数学 科目：数学演習Ⅱ 単位数：2 単位
 対象学年組：第3学年 1組～6組

使用教科書：（改訂版 リンク 数学演習Ⅰ・A 受験編）

教科 数学 の目標：

- 【知識及び技能】基本的な計算問題を正確に解く処理能力を身につける。
- 【思考力、判断力、表現力等】問題解決の道筋を考えたり説明ができるようにする。
- 【学びに向かう力、人間性等】演習やワークシートに積極的に取り組み、数学の面白さを知ろうとする。

科目 数学演習Ⅱ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
数Ⅰ・Aの基礎知識を理解し、基本問題を正しく解く力を養う。また各種公式を正しく活用することができるようにする。	基礎知識を正しく生かし、難易度の高い問題を解く力を養う。また自分の考えを数式や言葉を用いて記述・表現する力を養う。	数学を活用しようとする態度、数学的論拠に基づいて判断しようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	【知識及び技能】 ①基本的な展開の問題を解くことができる。 ②基本的な因数分解の問題を解くことができる。 ③与えられた2次関数を正しく平方完成できる。 【思考力、判断力、表現力等】 ①文字の置き換えを利用した展開の問題を解くことができる。 ②複数の文字が混じり合った式を正しい手順に従って因数分解することができる。 ③与えられた2次関数の頂点座標や軸の方程式を求めることができ、グラフをかくことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ①クラスメイトに質問したり、端末からヒントを得て、難易度の高い問題に積極的に取り組もうとする。	・式の展開の基本 ・式の展開の応用 ・因数分解の基本 ・因数分解の応用 ・2次関数の基本	【知識・技能】 ワークシート 【思考・判断・表現】 ワークシート、行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 提出物（ワークシート） 行動観察	○	○	○	11
	中間考査			○	○	○	1
	【知識及び技能】 ①与えられた2次関数のグラフを描き、最大値・最小値を求めることができる。 ②2次不等式の基本問題を解くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ①与えられた2次関数のグラフを描き、定義域に従って最大値・最小値を求めることができる。 ②2次不等式の応用問題を解くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ①クラスメイトに質問したり、端末からヒントを得て、難易度の高い問題に積極的に取り組もうとする。	・2次関数の最大・最小 ・2次関数の応用 ・2次不等式の基本 ・2次不等式の応用	【知識・技能】 ワークシート 【思考・判断・表現】 ワークシート、行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 提出物（ワークシート） 行動観察	○	○	○	11
期末考査			○	○	○	1	

使用教科書：（整理と演習 完成ワーク数学 書き込み式）

教科 数学 の目標：

【知識及び技能】基本的な計算問題を正確に解く処理能力を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】問題解決の道筋を考えたり説明ができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】演習やワークシートに積極的に取り組み、数学の面白さを知ろうとする。

科目 数学演習Ⅲ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
数Ⅰ・Aの基礎知識を理解し、基本問題を正しく解く力を養う。また各種公式を正しく活用することができるようにする。	基礎知識を正しく生かす力を養う。また自分の考えを数式や言葉を用いて記述・表現する力を養う。	数学を活用しようとする態度、数学的論拠に基づいて判断しようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	<p>【知識及び技能】</p> <p>①基本的な展開と因数分解を正しく行うことができる。</p> <p>②大小関係を不等号を用いて表現することができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>①複雑な式についても、項を組み合わせる、降べきの順に整理するなどして見通しをよくすることで、因数分解をすることができる。</p> <p>②具体的な数に対して、不等式の解であるかどうかを判断できる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>①クラスメイトに質問したり、端末からヒントを得て、難易度の高い問題に積極的に取り組もうとする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・式の展開 ・因数分解 ・根号を含む式の計算 ・不等式 	<p>【知識・技能】</p> <p>ワークシート</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>ワークシート、行動観察</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>提出物（ワークシート）</p> <p>行動観察</p>	○	○	○	11
	中間考査			○	○	○	1
	<p>【知識及び技能】</p> <p>①1次方程式を解くことができる。</p> <p>②2次方程式を解くことができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>①2次方程式が実数解や重解をもつための条件を式で示すことができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>①クラスメイトに質問したり、端末からヒントを得て、難易度の高い問題に積極的に取り組もうとする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・1次方程式 ・2次方程式 ・連立方程式 ・SPI等に出題された過去問題の演習 	<p>【知識・技能】</p> <p>ワークシート</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>ワークシート、行動観察</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>提出物（ワークシート）</p> <p>行動観察</p>	○	○	○	11
期末考査			○	○	○	1	

2 学 期	<p>【知識及び技能】</p> <p>①xの関数yが与えられたとき、xの値に対するyの値を求めることができる。</p> <p>②共通部分、和集合、補集合を求めることができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>①2次関数$y=a(x-p)^2+q$のグラフの頂点、軸について理解している。</p> <p>②ベン図を利用して集合を図示することで、要素の個数を考察することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>①クラスメイトに質問したり、端末からヒントを得て、難易度の高い問題に積極的に取り組もうとする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・関数 ・図形 ・集合 ・確率 	<p>【知識・技能】</p> <p>ワークシート</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>ワークシート、行動観察</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>提出物（ワークシート） 行動観察</p>	○	○	○	14
	中間考査			○	○	○	1
	<p>【知識及び技能】</p> <p>①重心・外心・内心の性質を用いて、具体的な問題を処理できる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>①図形の性質を証明するのに、間接的な証明法である同一法を適用することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>①クラスメイトに質問したり、端末からヒントを得て、難易度の高い問題に積極的に取り組もうとする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・SPI等に出題された過去問題の演習 	<p>【知識・技能】</p> <p>ワークシート</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>ワークシート、行動観察</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>提出物（ワークシート） 行動観察</p>	○	○	○	12
期末考査			○	○	○	1	
3 学 期	<p>【知識及び技能】</p> <p>①公約数、最大公約数の意味を理解し、それらを求めることができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>①現代の記数法を古代の記数法と比較し、特徴を理解している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>①クラスメイトに質問したり、端末からヒントを得て、難易度の高い問題に積極的に取り組もうとする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・SPI等に出題された過去問題の演習 	<p>【知識・技能】</p> <p>ワークシート</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>ワークシート、行動観察</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>提出物（ワークシート） 行動観察</p>	○	○	○	11
	学年末考査			○	○	○	1
							合計
							64

高等学校 令和6年度（3学年用） 教科 理科 科目 物理

教科：理科 科目：物理 単位数：4 単位

対象学年組：第3学年 1組～6組

使用教科書：（実教出版 物理 ）

教科 理科 の目標：

【知識及び技能】原理・法則の数式を利用し、現象を考える力を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】実験などを通して、原理・法則を理解する。

【学びに向かう力、人間性等】身近な事物・現象には基本的な概念や原理・法則があることに気が付く。

科目 物理 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・観察・実験などを通して、自然の物理的な事物・現象に対して、基本的な概念や、原理・法則を理解し、身につけている。	・自然の物理的な事物・現象に問題を見いだし、実験・観察などを行うとともに、物理学的に探究する能力と態度が形成され、基本的な概念・法則を理解し、科学的な自然観をもつことができる。	・自然の物理的な事物・現象について関心、探究心を持ち、意欲的にそれらを探究するとともに、科学的態度を身につけている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
物理基礎の復習 【知識及び技能】 物体にはたらく様々な力を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 物体にはたらく力や状況を適切に判断し、力のつりあいや運動方程式を用いて考えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 物理基礎で学習した内容を踏まえ、物体の運動の理解を深めようとする。	・指導事項 力のつり合い 運動方程式 摩擦 浮力 ・教材 教科書、ワークシート、PC	【知識・技能】 物体にはたらく様々な力や、力のつり合い、運動方程式を理解している。 【思考・判断・表現】 物体にはたらく力や状況を適切に判断し、力のつりあいや運動方程式を考えられる。 【主体的に学習に取り組む態度】 物理基礎で学習した内容を踏まえ、ベクトルや数式を用いて表そうとする。	○	○	○	8
1章 さまざまな運動 1節 平面内の運動と剛体のつり合い 【知識及び技能】 水平投射運動、斜方投射運動、力のモーメントを理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 状況ごとに適切に平面内運動や剛体のつり合いを考察させる。 【学びに向かう力、人間性等】 演習や実験を通して、体感を伴って平面内運動や剛体のつり合いを理解させる。	・指導事項 運動の表し方 落体の運動 剛体にはたらく力 ・教材 教科書、ワークシート、PC	【知識・技能】 平面の運動について、運動の法則を用いて、運動現象を統一的に理解できる。 【思考・判断・表現】 力のつり合いと、モーメントのつり合いから、剛体の運動を予測できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 剛体のつり合いの条件を理解し、日常生活との関連を意欲的に調べようとする。	○	○	○	10
定期考査			○	○	○	1
1 学期 1章 さまざまな運動 2節 運動量 【知識及び技能】 運動量と力積の関係を理解し、運動量保存法則を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 物体系を意識し、運動量保存の法則の成立を判断させる。 【学びに向かう力、人間性等】 実験を通し、体感を伴い運動量と力積の関係を理解させる。	・指導事項 運動量と力積 運動量の保存 衝突とエネルギー ・教材 教科書、ワークシート、PC	【知識・技能】 運動量保存の法則から、物体の衝突を理解できる。 【思考・判断・表現】 運動量と力積の違いや、運動量と運動エネルギーとの違いを的確に表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 運動量と力積の違いについて意欲的に調べ、日常生活との関連を調べようとする。	○	○	○	7
1章 さまざまな運動 3節 円運動と単振動 【知識及び技能】 単振動と円運動の関係をを通して、単振動の周期、変位、速度、加速度を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 円運動や単振動の周期と他の物理量との関係を考察させる。 【学びに向かう力、人間性等】 演習や実験を通し、円運動や単振動に興味をもたせる。	・指導事項 等速円運動 慣性力 単振動 ・教材 教科書、ワークシート、PC	【知識・技能】 観察する立場により生じる慣性力の存在について理解できる。 【思考・判断・表現】 単振動と等速円運動の関係性を見出し、的確に表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 等速円運動と単振動との関係に関心を持ち、意欲的に学習しようとする。	○	○	○	8
1章 さまざまな運動 4節 万有引力 【知識及び技能】 万有引力を受ける物体の運動を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ケプラーの法則から万有引力の法則を導く過程を理解させる。 【学びに向かう力、人間性等】 演習や実験を通して、万有引力とそれを受ける物体の運動に興味をもたせる。	・指導事項 ケプラーの法則 万有引力 万有引力による位置エネルギー ・教材 教科書、ワークシート、PC	【知識・技能】 万有引力により宇宙が力学的に解析されることなどについて理解できる。 【思考・判断・表現】 万有引力を受ける物体の運動を思考し、例などを用いて的確に表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 万有引力を受ける物体の運動について興味を持ち、探究する態度が見られる。	○	○	○	8
1章 さまざまな運動 5節 気体の分子運動 【知識及び技能】 原子・分子のミクロな立場から分子運動と気体の圧力や温度等の関係を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 気体分子の力学的な振る舞いを分子集団としても思考させる。 【学びに向かう力、人間性等】 演習や実験を通して、熱が関係する現象に関心をもたせる。	・指導事項 気体の状態方程式 気体分子の運動 気体の内部エネルギー 気体の状態変化 ・教材 教科書、ワークシート、PC	【知識・技能】 理想気体の状態方程式、気体の状態変化について知識を身につけている。 【思考・判断・表現】 物質の状態変化に伴う量的変化を考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 物質の状態変化や物質中の原子の振る舞いについて興味関心を持っている。	○	○	○	7
定期考査			○	○	○	1

教科：理科

科目：化学

単位数：2 単位

対象学年組：第 3 学年 選択

使用教科書：（東京書籍 化学

）

教科 理科

の目標：

【知識及び技能】 定期考査において各単元の知識、理解度から判断する。

【思考力、判断力、表現力等】 定期考査において各単元の思考力から判断する。

【学びに向かう力、人間性等】 実験、実習において積極性、正確性、協調性から判断する。

科目 化学

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
定期考査において各単元の知識、理解度から判断する。	定期考査において各単元の思考力から判断する。	実験、実習において積極性、正確性、協調性から判断する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	酸・塩基 【知識及び技能】 酸・塩基を定義できる 【思考力、判断力、表現力等】 酸・塩基の働きを理解できる 【学びに向かう力、人間性等】 実験から酸・塩基の働きを正しく導くことができる。	・酸・塩基 ・酸素の授受と酸塩基 ・水素の授受と酸塩基	【知識・技能】 考査 【思考・判断・表現】 考査 【主体的に学習に取り組む態度】 実験態度、実験レポート、提出物	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
	酸・塩基の強弱 【知識及び技能】 酸・塩基の強弱を理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 電離度から酸・塩基の強弱を計算できる。 【学びに向かう力、人間性等】 実験において酸・塩基の濃度を求められる。	・酸・塩基の強弱 ・pHの意味 ・中和滴定	【知識・技能】 考査 【思考・判断・表現】 考査 【主体的に学習に取り組む態度】 実験態度、実験レポート、提出物	○	○	○	13
定期考査			○	○		1	
2 学期	酸化・還元 【知識及び技能】 酸化・還元を理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 酸化・還元を電子の授受と関連できる。 【学びに向かう力、人間性等】 実験において酸化還元反応を正しく導ける	・酸化と還元 ・電子の授受 ・酸化還元滴定	【知識・技能】 考査 【思考・判断・表現】 考査 【主体的に学習に取り組む態度】 実験態度、実験レポート、提出物	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
	金属の酸化還元反応 【知識及び技能】 金属のイオン化傾向を理解できる 【思考力、判断力、表現力等】 金属の反応性を判断できる。 【学びに向かう力、人間性等】 実験において電池を作ることができる。	・イオン化傾向 ・酸との反応性 ・電池	【知識・技能】 考査 【思考・判断・表現】 考査 【主体的に学習に取り組む態度】 実験態度、実験レポート、提出物	○	○	○	13
定期考査			○	○		1	
3 学期	高分子化合物 【知識及び技能】 高分子化合物を理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 高分子化合物の特徴を見分けられる。 【学びに向かう力、人間性等】 実験において高分子化合物を合成できる。	・高分子化合物の分類 ・天然高分子化合物 ・スクロースとマルトースの還元性	【知識・技能】 考査 【思考・判断・表現】 考査 【主体的に学習に取り組む態度】 実験態度、実験レポート、提出物	○	○	○	7
	定期考査						1
							合計
							64

高等学校 令和6年度（3学年用） 教科 芸術 科目 実用書道

教科： 芸術 科目： 実用書道 単位数： 2 単位
 対象学年組： 第 3 学年 1 組～ 6 組

使用教科書：（ 硬筆レッスン帳 ）

- 教科 芸術 の目標：
- 【知識及び技能】文字を正確に、読みやすく整えて書くことを目標とする
 - 【思考力、判断力、表現力等】文字の結構の特徴を理解し、美しく書くことを目標とする
 - 【学びに向かう力、人間性等】課題に真摯に取り組み、上達を志す姿勢を養うことを目標とする

科目 実用書道 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
文字を正確に、読みやすく整えて書くことを目標とする	文字の結構の特徴を理解し、美しく書くことを目標とする	課題に真摯に取り組み、上達を志す姿勢を養うことを目標とする

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			漢 仮	漢	仮					
1 学 期	A 単元 ひらがな 【知識及び技能】 ひらがなの字源を理解する 【思考力、判断力、表現力等】 ひらがなの字形を整えることができる 【学びに向かう力、人間性等】 課題に真摯に取り組む	・教材 テキスト・書道用具			○ ○	授業への取り組み 課題の提出	○	○	○	8
	A 単元 楷書 【知識及び技能】 楷書の結構を理解する 【思考力、判断力、表現力等】 楷書の字形を整えることができる 【学びに向かう力、人間性等】 課題に真摯に取り組む	・教材 テキスト・書道用具		○	○	授業への取り組み 課題の提出	○	○	○	8
	A 単元 楷書② 【知識及び技能】 楷書の結構を理解する 【思考力、判断力、表現力等】 楷書の字形を整えることができる 【学びに向かう力、人間性等】 課題に真摯に取り組む	・教材 テキスト・書道用具		○	○	授業への取り組み 課題の提出	○	○	○	8
	A 単元 履歴書 【知識及び技能】 履歴書の様式について理解する 【思考力、判断力、表現力等】 自分の履歴書を美しく書くことができる 【学びに向かう力、人間性等】 課題に真摯に取り組む	・教材 テキスト・書道用具		○	○	授業への取り組み 課題の提出	○	○	○	6
2 学 期	A 単元 行書 【知識及び技能】 行書の結構を理解する 【思考力、判断力、表現力等】 行書の字形を整えることができる 【学びに向かう力、人間性等】 課題に真摯に取り組む	・教材 テキスト・書道用具		○	○	授業への取り組み 課題の提出	○	○	○	20
	A 単元 葉書の書き方 【知識及び技能】 葉書の書き方を理解する 【思考力、判断力、表現力等】 葉書の表書き、裏書きを体裁よく書くことができる 【学びに向かう力、人間性等】 課題に真摯に取り組む	・教材 テキスト・書道用具		○	○	授業への取り組み 課題の提出	○	○	○	6
3 学 期	A 単元 封書の書き方 【知識及び技能】 封書の書き方を理解する 【思考力、判断力、表現力等】 封書の表書き、裏書きを体裁よく書くことができる 【学びに向かう力、人間性等】 課題に真摯に取り組む	・教材 テキスト・書道用具		○	○	授業への取り組み 課題の提出	○	○	○	4
	A 単元 金封の書き方 【知識及び技能】 金封の種類、使用用途と書き方を理解する 【思考力、判断力、表現力等】 金封を体裁よく書くことができる 【学びに向かう力、人間性等】 課題に真摯に取り組む	・教材 テキスト・書道用具		○	○	授業への取り組み 課題の提出	○	○	○	4
									合 計	64

年間授業計画 様式例

高等学校 令和6年度（3学年用） 教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅢ

教科： 外国語 科目： 英語コミュニケーションⅢ 単位数： 4 単位
 対象学年組： 第 3 学年 1 組～ 6 組

使用教科書： (All Aboard!! English Communication Ⅲ (東京書籍))

教科 外国語 の目標：
【知識及び技能】 外国語の音や発音、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、自発的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、目的的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 英語コミュニケーションⅢ の目標：	【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
	支援をほとんど必要となくとも、英語を聞いたり、読んだり、やり取りしたり、発表したり、書いたりするための知識・技能を身につける。	支援をほとんど必要となくとも、英語を聞いたり、読んだり、やり取りしたり、発表したり、書いたりするための思考・判断・表現力を身につける。	積極的に英語を聞いたり、読んだり、やり取りしたり、書いたりしようとする。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準（抜粋）	知	思	態	配 当 時 数	
		聞	読	話（発）	書						
1 学 期	Lesson1 Gift to Barcelona 【知識及び技能】 単元に設定されている文法事項について、基本的な使い方を意味を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 単元の内容について読みながら、内容に関して自分の意見や相手の意見を表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 本文の内容について積極的に理解しようとし、自らの考を深める。	◆指導事項 文法事項：to不定詞/動名詞 内容：ガウディとその作品 ◆教材 教科書、ワークブック、オリジナルプリント、プレゼンテーションソフト等	○	○	○	○					14
	Lesson2 Akkamu 【知識及び技能】 単元に設定されている文法事項について、基本的な使い方を意味を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 単元の内容について読みながら、内容に関して自分の意見や相手の意見を表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 本文の内容について積極的に理解しようとし、自らの考を深める。	◆指導事項 文法事項：現在完了 内容：エゾモモンガとアイヌの人々 ◆教材 教科書、ワークブック、オリジナルプリント、プレゼンテーションソフト等	○	○	○	○					14
	定期考査										1
	Lesson3 Your True Colors 【知識及び技能】 単元に設定されている文法事項について、基本的な使い方を意味を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 単元の内容について読みながら、内容に関して自分の意見や相手の意見を表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 本文の内容について積極的に理解しようとし、自らの考を深める。	◆指導事項 文法事項：使役動詞 内容：自己表現とファッション ◆教材 教科書、ワークブック、オリジナルプリント、プレゼンテーションソフト等	○	○	○	○					14
	Lesson4 Our Future Food? 【知識及び技能】 単元に設定されている文法事項について、基本的な使い方を意味を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 単元の内容について読みながら、内容に関して自分の意見や相手の意見を表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 本文の内容について積極的に理解しようとし、自らの考を深める。	◆指導事項 文法事項：受け身 内容：昆虫食 ◆教材 教科書、ワークブック、オリジナルプリント、プレゼンテーションソフト等	○	○	○	○					14
2 学 期	Lesson5 Madagascar 【知識及び技能】 単元に設定されている文法事項について、基本的な使い方を意味を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 単元の内容について読みながら、内容に関して自分の意見や相手の意見を表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 本文の内容について積極的に理解しようとし、自らの考を深める。	◆指導事項 文法事項：関係代名詞 内容：マダガスカルと自然 ◆教材 教科書、ワークブック、オリジナルプリント、プレゼンテーションソフト等	○	○	○	○					14
	Lesson6 The Mystery of the Terracotta Warriors 【知識及び技能】 単元に設定されている文法事項について、基本的な使い方を意味を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 単元の内容について読みながら、内容に関して自分の意見や相手の意見を表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 本文の内容について積極的に理解しようとし、自らの考を深める。	◆指導事項 文法事項：関係代名詞の非制限用法 内容：古代中国と兵马俑 ◆教材 教科書、ワークブック、オリジナルプリント、プレゼンテーションソフト等	○	○	○	○					14
	定期考査										1
	Lesson7 Green Challenges 【知識及び技能】 単元に設定されている文法事項について、基本的な使い方を意味を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 単元の内容について読みながら、内容に関して自分の意見や相手の意見を表現する。	◆指導事項 文法事項：比較表現 内容：地球温暖化と再生可能エネルギー ◆教材 教科書、ワークブック、オリジナルプリント、プレゼンテーションソフト等	○	○	○	○					13
	Lesson8 Witnesses of War 【知識及び技能】 単元に設定されている文法事項について、基本的な使い方を意味を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 単元の内容について読みながら、内容に関して自分の意見や相手の意見を表現する。	◆指導事項 文法事項：分詞の形容詞的用法 内容：原爆と路面電車 ◆教材 教科書、ワークブック、オリジナルプリント、プレゼンテーションソフト等	○	○	○	○					13
3 学 期	Lesson9 The Wonders of Lightning 【知識及び技能】 単元に設定されている文法事項について、基本的な使い方を意味を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 単元の内容について読みながら、内容に関して自分の意見や相手の意見を表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 本文の内容について積極的に理解しようとし、自らの考を深める。	◆指導事項 文法事項：仮定法過去 内容：雷の不思議 ◆教材 教科書、ワークブック、オリジナルプリント、プレゼンテーションソフト等	○	○	○	○					13
	定期考査										1

高等学校 令和6年度（3学年用） 教科 外国語 科目 論理・表現Ⅱ

教科：外国語 科目：論理・表現Ⅱ 単位数：2 単位
 対象学年組：第3学年 1組～6組

使用教科書：（Harmony English Logic and Expression Ⅱ（いづな書店））

- 教科 外国語 の目標：
- 【知識及び技能】 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。
 - 【思考力、判断力、表現力等】 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
 - 【学びに向かう力、人間性等】 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自発的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 論理・表現Ⅱ	の目標：
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】
習得すべき知識や重要な概念等を理解している。それらを既有的知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、概念等として理解したり、技能を習得したりしている。	知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けている。
【学びに向かう力、人間性等】	【学びに向かう力、人間性等】
知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることにに向けた粘り強い取組の中で、自らの学習を調整しようとしている。	

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配当 時数
			聞	読	話 〔 読 〕	話 〔 発 〕	書					
1 学期	Lesson 1 During Spring Vacation 【知識及び技能】 現在形・過去形・未来の表現の理解 【思考力、判断力、表現力等】 最近の出来事について説明することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 質疑応答や生徒同士の学びあい	・指導事項 現在形・過去形・未来の表現 Narrative ・教材 教科書/サブノート/英文プリント/小テスト/Exerciseプリント ・一人1台端末の活用 必要に応じて適宜情報収集/英文作文の作成/発表活動での利用	○	○	○	○	○	①知識・技能…左記指導目標に沿った学習内容を理解することができる(査査・課題) ②思考力・判断力・表現力…学習した内容を用いた表現を行うことができる(査査・課題) ③学びに向かう力・人間性等…積極的に授業に参加し、自らの考えを精査している(授業態度)	○	○	○	5
	Lesson 2 My Favorite Star 【知識及び技能】 現在完了形・過去完了形の理解 【思考力、判断力、表現力等】 現在完了形・過去完了形などを用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりできる。 【学びに向かう力、人間性等】 質疑応答や生徒同士の学びあい	・指導事項 現在完了形・過去完了形 Description ・教材 教科書/サブノート/英文プリント/小テスト/Exerciseプリント ・一人1台端末の活用 必要に応じて適宜情報収集/英文作文の作成/発表活動での利用	○	○	○	○	○	①知識・技能…左記指導目標に沿った学習内容を理解することができる(査査・課題) ②思考力・判断力・表現力…学習した内容を用いた表現を行うことができる(査査・課題) ③学びに向かう力・人間性等…積極的に授業に参加し、自らの考えを精査している(授業態度)	○	○	○	8
	定期考査								○	○		1
	Lesson3 My Career Path 【知識及び技能】 助動詞の理解 【思考力、判断力、表現力等】 助動詞を適切に用いて、さまざまな職業について説明することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 質疑応答や生徒同士の学びあい	・指導事項 助動詞 Example ・教材 教科書/サブノート/英文プリント/小テスト/Exerciseプリント ・一人1台端末の活用 必要に応じて適宜情報収集/英文作文の作成/発表活動での利用	○	○	○	○	○	①知識・技能…左記指導目標に沿った学習内容を理解することができる(査査・課題) ②思考力・判断力・表現力…学習した内容を用いた表現を行うことができる(査査・課題) ③学びに向かう力・人間性等…積極的に授業に参加し、自らの考えを精査している(授業態度)	○	○	○	8
	Lesson 4 Talking about Japanese Culture 【知識及び技能】 受動態の理解 【思考力、判断力、表現力等】 受動態を適切に用いて、日本の建造物について説明することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 質疑応答や生徒同士の学びあい	・指導事項 受動態 Description ・教材 教科書/サブノート/英文プリント/小テスト/Exerciseプリント ・一人1台端末の活用 必要に応じて適宜情報収集/英文作文の作成/発表活動での利用	○	○	○	○	○	①知識・技能…左記指導目標に沿った学習内容を理解することができる(査査・課題) ②思考力・判断力・表現力…学習した内容を用いた表現を行うことができる(査査・課題) ③学びに向かう力・人間性等…積極的に授業に参加し、自らの考えを精査している(授業態度)	○	○	○	7
定期考査								○	○		1	
2 学期	Lesson 5 Disaster Prevention 【知識及び技能】 不定詞(名詞用法・形容詞用法・副詞用法)の理解 【思考力、判断力、表現力等】 適切な不定詞を使った表現を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりできる。 【学びに向かう力、人間性等】 質疑応答や生徒同士の学びあい	・指導事項 不定詞(名詞用法・形容詞用法・副詞用法) Process ・教材 教科書/サブノート/英文プリント/小テスト/Exerciseプリント ・一人1台端末の活用 必要に応じて適宜情報収集/英文作文の作成/発表活動での利用	○	○	○	○	○	①知識・技能…左記指導目標に沿った学習内容を理解することができる(査査・課題) ②思考力・判断力・表現力…学習した内容を用いた表現を行うことができる(査査・課題) ③学びに向かう力・人間性等…積極的に授業に参加し、自らの考えを精査している(授業態度)	○	○	○	6
	Lesson 6 Town Planning 【知識及び技能】 不定詞を使った表現の理解 【思考力、判断力、表現力等】 適切な不定詞(名詞用法・形容詞用法・副詞用法)を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりできる。 【学びに向かう力、人間性等】 質疑応答や生徒同士の学びあい	・指導事項 不定詞を使った表現 Reason ・教材 教科書/サブノート/英文プリント/小テスト/Exerciseプリント ・一人1台端末の活用 必要に応じて適宜情報収集/英文作文の作成/発表活動での利用	○	○	○	○	○	①知識・技能…左記指導目標に沿った学習内容を理解することができる(査査・課題) ②思考力・判断力・表現力…学習した内容を用いた表現を行うことができる(査査・課題) ③学びに向かう力・人間性等…積極的に授業に参加し、自らの考えを精査している(授業態度)	○	○	○	7
	定期考査								○	○		1

3 学 期	Lesson 7 Foods and Culture 【知識及び技能】 動名詞の理解 【思考力、判断力、表現力等】 適切な動名詞を用いて伝えたり、 相手からの質問に答えたりできる。 【学びに向かう力、人間性等】 質疑応答や生徒同士の学びあい	・指導事項 動名詞 Cause and Effect ・教材 教科書/サブノート/英文ブリ ント/小テスト/Exerciseプリン ト ・一人1台端末の活用 必要に応じて適宜情報収集/英 作文の作成/発表活動での利用	○	○	○	○	○	○	①知識・技能…左記指導目標に沿った学 習内容を理解することができる(考査・課 題) ②思考力・判断力・表現力…学習した内 容を用いた表現を行うことができる(考 査・課題) ③学びに向かう力・人間性等…積極的に 授業に参加し、自らの考えを精査してい る(授業態度)	○	○	○	○	7
	Lesson 8 ICT and Universal Design 【知識及び技能】 分詞の理解 【思考力、判断力、表現力等】 適切な分詞を用いて伝えたり、相 手からの質問に答えたりできる。 【学びに向かう力、人間性等】 質疑応答や生徒同士の学びあい	・指導事項 分詞 Example ・教材 教科書/サブノート/英文ブリ ント/小テスト/Exerciseプリン ト ・一人1台端末の活用 必要に応じて適宜情報収集/英 作文の作成/発表活動での利用	○	○	○	○	○	○	①知識・技能…左記指導目標に沿った学 習内容を理解することができる(考査・課 題) ②思考力・判断力・表現力…学習した内 容を用いた表現を行うことができる(考 査・課題) ③学びに向かう力・人間性等…積極的に 授業に参加し、自らの考えを精査してい る(授業態度)	○	○	○	○	6
	定期考査									○	○			1
	Lesson 9 World Peace 【知識及び技能】 関係代名詞の理解 【思考力、判断力、表現力等】 適切な関係代名詞を用いて伝えたり、 相手からの質問に答えたりでき る。 【学びに向かう力、人間性等】 質疑応答や生徒同士の学びあい	・指導事項 関係代名詞 Narrative ・教材 教科書/サブノート/英文ブリ ント/小テスト/Exerciseプリン ト ・一人1台端末の活用 必要に応じて適宜情報収集/英 作文の作成/発表活動での利用	○	○	○	○	○	○	①知識・技能…左記指導目標に沿った学 習内容を理解することができる(考査・課 題) ②思考力・判断力・表現力…学習した内 容を用いた表現を行うことができる(考 査・課題) ③学びに向かう力・人間性等…積極的に 授業に参加し、自らの考えを精査してい る(授業態度)	○	○	○	○	5
定期考査										○	○			1

合計
64

使用教科書：（最新 情報 I 実教出版）

教科 情報

の目標：

【知識及び技能】演習を通して情報機器などの効果的な活用法と情報社会との関わり方について理解できる。

【思考力、判断力、表現力等】演習の中から問題の発見・解決に向けて主体的に収集、判断、発信して適切に応用することができる。

【学びに向かう力、人間性等】情報技術を適切に活用することができるよう演習を活用して主体的に取り組むことができる。

科目 情報 I 演習

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
演習から問題の発見・解決をするための知識と情報活用の技能を身に付け情報化社会についての理解を深め理解しているか。	問題の発見・解決に対して情報と情報技術を適切で活用できるよう演習を効果的に用いることができるか。	演習から主体的に情報と情報技術を活用し、その結果を評価し改善することができるか。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数	
1 学 期	理論演習 1	<ul style="list-style-type: none"> 情報システムの構成 ソフトウェアとハードウェア 情報のデジタル化 2進数と情報量 音や色のデジタル化 	【知識・技能】 ・計算の仕組みについて説明できる。 【思考・判断・表現】 ・アナログとデジタルを説明できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・情報のデジタル化について理解しようとしている。	○	○	○	8	
	実技演習 1	<ul style="list-style-type: none"> 実例からのアルゴリズム作成 プログラミング言語とその特徴 基本プログラムの演習 	【知識・技能】 ・アルゴリズムとプログラムについてそれぞれ作成することができる。 【思考・判断・表現】 ・問題解決のアルゴリズムにしたがって、基本制御構造を使用して適切なプログラムを設計することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・目的に応じたプログラムを設計し、効率的なプログラムを作成しようとしている。	○	○	○	7	
	理論演習 2	<ul style="list-style-type: none"> 事象からのモデル化 シミュレーション技法 	【知識・技能】 ・問題や問題解決の意味、問題解決の手順について説明することができる。 【思考・判断・表現】 ・問題の解決案を検討するために必要な情報を収集・整理し適切な資料を作成できる。 【主体的に学習に取り組む態度】	○	○	○	7	
	定期考査			○	○		1	
2 学 期	理論演習 3	<ul style="list-style-type: none"> ネットワークのしくみ 情報システムとサービス 情報セキュリティ 	【知識・技能】 ・通信方式の種類について説明できる。 【思考・判断・表現】 ・基本的なネットワーク構成を組み立てることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・インターネットの積極的活用することができる。	○	○	○	7	
	実技演習 1	<ul style="list-style-type: none"> 直線型処理 分岐型処理 繰り返し処理 	【知識・技能】 ・処理する内容を考慮してプログラムを作成することができる。 【思考・判断・表現】 ・基本的なプログラム構造でプログラムを設計することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自らが考えて効率的なプログラムを作成しようとしている。	○	○	○	8	
	総合演習 1	<ul style="list-style-type: none"> プログラムコーディング 論理回路とLATCH データ活用の理解 情報社会と問題解決 	【知識・技能】 ・予測困難な社会で実践できる総合的情報活用ができる。 【思考・判断・表現】 ・常に未知の状況で活用できる情報能力を高めることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・情報社会の中で常に自ら学びを生かそうとすることができる。	○	○	○	8	
	定期考査			○	○		1	
3 学 期	総合演習 2	<ul style="list-style-type: none"> 各進路に向けた情報活用演習 	【知識・技能】 ・予測困難な社会で実践できる総合的情報活用ができる。 【思考・判断・表現】 ・常に未知の状況で活用できる情報能力を高めることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・情報社会の中で常に自ら学びを生かそうとすることができる。	○	○	○	16	
	定期考査			○	○		1	
							合計	64

高等学校 令和6年度（3学年用）教科

総合 科目 総合的な探究の時間

教科：総合 科目：総合的な探究の時間
 対象学年組：第3学年 1組～6組

単位数：1 単位

使用教科書：（「人間と社会」）

教科 総合 の目標：
 【知識及び技能】人と社会のかかわりについて理解と知識を得て、将来の生き方に役立てる。
 【思考力、判断力、表現力等】他者と意見を交わし協働する姿勢を身に付ける。
 【学びに向かう力、人間性等】自ら学ぶ方法や態度を身に付ける。

科目 総合的な探究の時間 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
人と社会のかかわりについて理解と知識を得て、将来の生き方に役立てる。	他者と意見を交わし協働する姿勢を身に付ける。	自ら学ぶ方法や態度を身に付ける。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	自己の進路について考える	・進路ガイダンス（大学・専門学校・就職 分野別説明会） ・入試形態・入試科目について詳細に情報を入手し、自身の考えを二者面談等で担任に明確に伝える。	【知識・技能】 自己理解とともに他者について理解できているか。自己の進路を決定できたか。 【思考・判断・表現】 自己の進路等に対して、きちんと考え、文章でまとめたり、表現したりできるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に授業に参加し、理解しようとしているか。	○	○	○	2
	自己の進路について考える	・志望理由書・自己PRの書き方について学ぶ。（ワーク） ・志望理由書・自己PRの書き方について学ぶ。（実際に書く）	【方法】 70%・・・出席状況 30%・・・①課題の提出状況 ②グループ学習への参加等、授業中の態度 ③自己の進路決定	○	○	○	3
	自己理解・他者理解 自己の進路について考える	・AI GROW実施 ・三者面談実施	【知識・技能】 自己理解とともに他者について理解できているか。自己の進路を決定できたか。 【思考・判断・表現】 自己の進路等に対して、きちんと考え、文章でまとめたり、表現したりできるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に授業に参加し、理解しようとしているか。	○	○	○	4
	自己の進路について考える	・進路講演会（キャリア教育講演会）	【方法】 70%・・・出席状況 30%・・・①課題の提出状況 ②グループ学習への参加等、授業中の態度 ③自己の進路決定	○	○	○	4
2 学 期	自己の進路について考える	・進路に向けての調べ学習や受験勉強など、自己の進路に必要な行動を行う。	【知識・技能】 自己理解とともに他者について理解できているか。自己の進路を決定できたか。 【思考・判断・表現】 自己の進路等に対して、きちんと考え、文章でまとめたり、表現したりできるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に授業に参加し、理解しようとしているか。	○	○	○	3
	自己の進路について考える	・進路に向けての調べ学習や受験勉強など、自己の進路に必要な行動を行う。	【方法】 70%・・・出席状況 30%・・・①課題の提出状況 ②グループ学習への参加等、授業中の態度 ③自己の進路決定	○	○	○	4
	自己の進路について考える	・進路に向けての調べ学習や受験勉強など、自己の進路に必要な行動を行う。	【知識・技能】 自己理解とともに他者について理解できているか。自己の進路を決定できたか。 【思考・判断・表現】 自己の進路等に対して、きちんと考え、文章でまとめたり、表現したりできるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に授業に参加し、理解しようとしているか。	○	○	○	4
	自己の進路について考える 卒業準備	・スーツの着こなし講座 ・卒業式歌を決定する。	【方法】 70%・・・出席状況 30%・・・①課題の提出状況 ②グループ学習への参加等、授業中の態度 ③自己の進路決定	○	○	○	4

3 学 期	自己の進路について考える	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業に向けて、これまでの高校生活を振り返るとともに、これからの生活を具体的にイメージし、将来社会に関わり、貢献していく意識を醸成する。 ・卒業式歌の練習をする。 	<p>【知識・技能】 自己理解とともに他者について理解できているか。自己の進路を決定できたか。</p> <p>【思考・判断・表現】 自己の進路等に対して、きちんと考え、文章でまとめたり、表現したりできるか。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 積極的に授業に参加し、理解しようとしているか。</p> <p>【方法】 70%・・・出席状況 30%・・・①課題の提出状況 ②グループ学習への参加等、授業中の態度 ③自己の進路決定</p>	○	○	○	4
	卒業準備						
合計							32